令和３年２月８日

令和３年度当初予算説明資料

番号	34
事業名	未来投資基金積立金
予算額	2,000,000 千円
特定財源	市債　1,900,000 千円
事業の概要	松阪市における合併特例事業債の発行可能額は、建設事業分が 414億2,230万円、基金造成分が 38億円として設定されている。 新たに「松阪市未来投資基金」を創設し、この基金造成分を令和３年度と令和４年度で各19億円ずつ借り入れて、積み立てを行う。
事業の背景など	発行期限の令和６年度の後も、当該基金により様々な事業に活用できることから借り入れを行うこととした。
目的・効果など	・普通交付税の基準財政需要額に元利償還金の 70%が算入される。 ・合併特例事業債発行期限の令和６年度を過ぎても、償還分は、基金によりその後の様々な事業に活用することが可能となる。
事業スケジュール	R3.2　新市建設計画の変更(基金の追加) 基金条例の制定

	R3	R4	計
借入額	19億円	19億円	38億円
積立額	20億円	20億円	40億円

添付資料	なし
備考	なし
担当課	総務部　財務課　電話 53-4315